

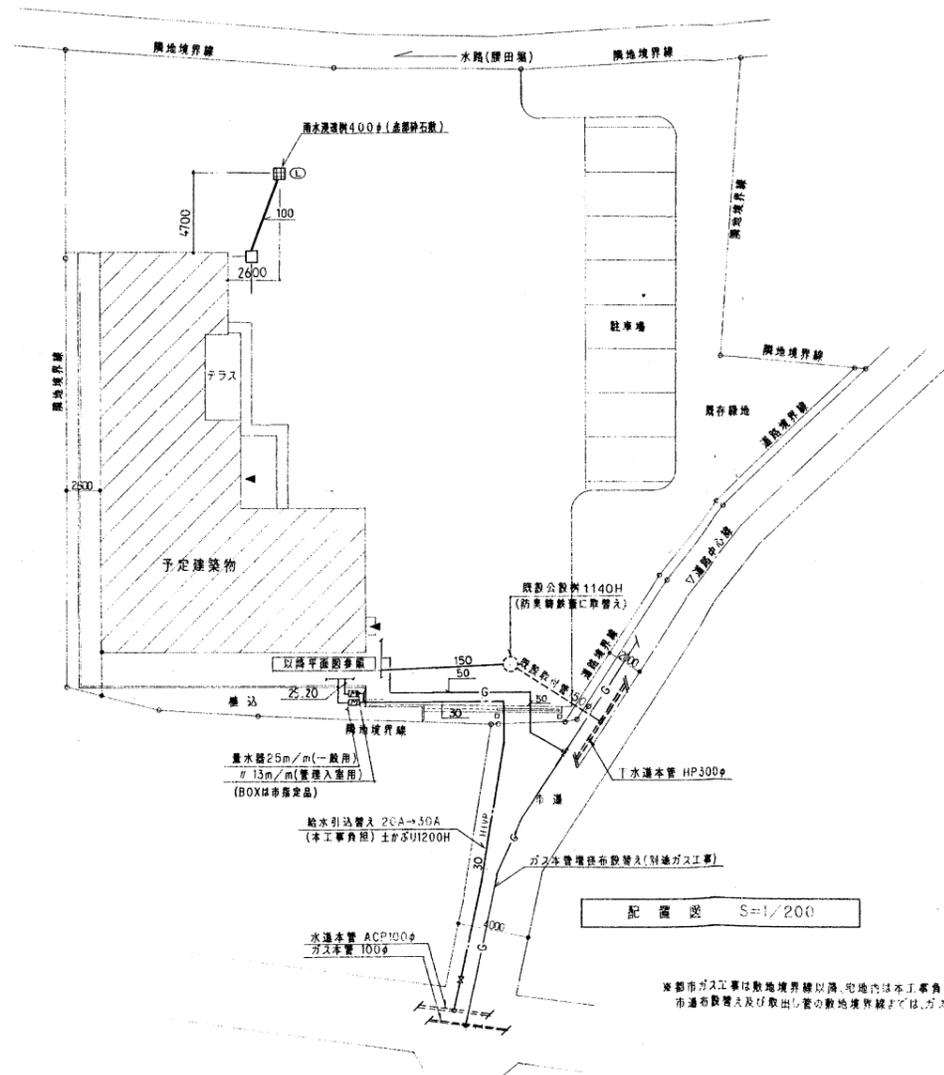
機械設備工事特記仕様書											
A) 工事概要					B) 工事種目						
工事名称	姿見山送水ポンプ室築造工事				適用No	工事種目	新設	増設	改修	撤去	備考
工事場所	秋田市南木町地内				適用No	工事種目	新設	増設	改修	撤去	備考
建物構造	一般建築物 ・ 準耐火建築物 ○ 耐火建築物				適用No	工事種目	新設	増設	改修	撤去	備考
建物用途	建築基準法別表第一 (第一項) 消防法施行令別表第一 [第七項]				適用No	工事種目	新設	増設	改修	撤去	備考
用途地域	第一種低層住居専用品 ・ 第一種中高層住居専用品 ・ 第二種住居 ・ 住居				適用No	工事種目	新設	増設	改修	撤去	備考
工事期間	着工 年 月 日 ~ 完成 年 月 日 (日間)				適用No	工事種目	新設	増設	改修	撤去	備考
適用No 工事種目 新設 増設 改修 撤去 備考											
○ 1	衛生器具設備										
○ 2	給水設備										
○ 3	排水通気設備										
○ 4	ガス設備										
5	給湯設備										
○ 6	空調調和設備										
○ 7	換気設備										
8	床暖房設備										
9	排煙設備										
10	浄化槽設備										
C) 建物概要											
No	名称	構造	階数	延面積 (㎡)	備考						
	姿見山管理用宿舎	RC	2								
D) 一般事項											
適用	項目および特記事項は、○印のついたものを本工事に適用し、それ以外のものについては建築工事特記仕様書に準ずること。										
共通仕様書	○ 国土交通省大臣官庁官庁庁舎建築修繕工事標準仕様書(機械設備工書編)(最新版)、及び 同上 設備・環境建築修繕工事標準仕様書(機械設備工書編)(最新版) ○ 国土交通省大臣官庁官庁庁舎建築修繕工事標準仕様書(機械設備工書編)(最新版) ・ 日本建築協会共通仕様書(最新版)										
工事区分	新築工事 既設改修工事 ● 撤去工事										
施工基準	イ 本工事は、工事建築協約書および明細書と現場説明書・特記仕様書・図面・施工標準図および標準仕により完全に施工すること。 ロ 必要な関係官庁への申請手続きは、すべて受注者が代行し、その費用も受注者の負担とする。 ハ 本図は、工事の概要を示すものであるから、詳細図等については監督員と打合せの上、その指示に従い施工する。 ニ 建築設備設計・施工上の指導指針 ホ その他関係諸法に基づき完全に施工する。										
完成期	竣工時に竣工図を作成し、2つ折り横切製本の上(A3サイズ:2部) 原図修正CADデータ共(CD-ROM:1枚) 提出する。竣工図は監督員の承認により、買付するCADデータを修正の上竣工図を作成するものとし、CADデータ共に提出する。 CADデータは、JNH、AUTOCAD、PDF形式とし、レイアウト構成。その他詳細は監督員の指示による。										
工事写真	工事写真の提出に関しては、監督員の指示による。なお写真撮影は、国土交通省大臣官庁官庁舎建築修繕工事写真の撮り方(改訂第3版)(建築設備編)に準ずること。										
技術管理	建築士体工事、電気設備工事、その他設備工事についてその施工者と密な連絡をとり、全工事に支障のない様施工すること。										
技能士	配管施工 熱線施工 冷凍・空調機械施工 建築金物施工										
検査合格書	各種検査を必要とするもの、責任施工のもの等は、各合格書または保証書を提出する。なお、責任施工のものは、材料製造所、施工下請業者、請負契約者連名とする。										
建築工事との取合い	コンクリート部分の梁・壁・床の貫通部補強および仕上部分の軽量鉄筋天井下地、同壁下地の開口部補強は建築工事とする。事前に施工図を作成し、監督員、建築工事業者承認の上とする。										
監督員事務所	規模 ・ 1号 ・ 2号 ・ 3号 ・ 4号 ・ 5号 ・ 6号 ・ 7号 ・ 8号 ・ 9号 ・ 10号 ・ 11号 ・ 12号 ・ 13号 ・ 14号 ・ 15号 ・ 16号 ・ 17号 ・ 18号 ・ 19号 ・ 20号										
工事管理指針	国土交通省大臣官庁官庁舎建築修繕工事標準仕様書(機械設備工書編)(最新版)に準ずること。										
工事用電力水・その他	本工事に必要な仮設電力、ガス水道等の引込工事費等の費用は、引渡し日原則として全て受注者の負担とする。また引渡し日迄の本受電費用一切も同様とする。										
産業廃棄物の処理等	受注者は「産業廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等に準じ、適切に処理するものとし、事前に施工計画書を提出の上、監督員の承認をうけること。 特別管理産業廃棄物(有・無)										
公差対策	工事着工前に付仕の状態を調査し、公差対策は工事完成まで講じること。										
機材材料等	機材材料、製品等は別紙指定表、JIS、JMA、認定品および、設備機材等詳細表に記載されているもの、または同等以上のものとし、各資料を提出の上、監督員の承認をうけること。このことは、品質保証の根拠に適用する。										
結核安全衛生管理者	労働安全衛生法の結核安全衛生管理責任者には、(・) 建築工事 ・ 電気設備工事 ・ 機械設備工事 の受注者を指名すること。										
別途工事の連絡協議	受注者は工事別の業者でお互いに連絡をとり、定期的に協議会を行い工事施工上の調整を図ること。また工事区分の取り合いについては、危険防止に努めること。また、必要に応じて調整協議会を設けること。										
シンナー等の保管管理	シンナー等については、工事現場に設置することなく、保管倉庫等に行い運搬を防止すると共に、保管数量についても作業前、作業終了後の確認等種々な管理を行うものとする。										
フロン回収等	冷媒にフロンを使用している機器の撤去においては、メーカー等によりフロンガスを全量回収し、大気放出をしない処理を行うこと。また、撤去に当たっては特定フロンを使用した材料、工法を用いないこと										
保険等	受注者は工事の内容に応じた火災保険、建設工事保険等を工事事務所に付するものとする。(・) 建築工事 ・ 電気設備工事 ・ 機械設備工事										
安全対策	工事着工の出入りについては、危険防止に努めること。また、必要に応じて調整協議会を設けると共に近隣住民に騒音、振動等公害発生をなきよう留意し、工事全期に支障なきよう万全の策を講じること。また、施設運営についても監督員と協議を行い、支障なきよう努めること。										
提出書類	工事着工前及び完成引渡し時には、下記の書類を提出すること。詳細は監督員の指示による。 契約書 工事着工前・現場代理人・主任技術者等 工事着工前・現場説明書(等) 1-1 施工標準図 竣工計画書(要約書) 1-2 工事材料使用承諾書 1-3 産廃契約書(本書 等) 1-4 機材等・機材表 工事完了届 工事写真 竣工月報 日誌 材料納品書 取付説明書 保証書 材料検査表 検査報告書 試験成績書 産業廃棄物処理証明書 安全衛生報告書 工事目的物検査書 検査書等										
下請業者の選定等	各種下請業者・製造所等選定に当たっては、協力関係業者および関係業者を選定するよう努めること。										
発生物の処理等	受注者は、(1) 建設副産物の発生抑制 (2) リサイクル活動の推進 (3) 建設副産物の処理の適正化等の推進を行うため、書面により提案を行い監督員と協議を行うこと。										
その他	本工事に伴って発生する騒音等が、法的および技術上において本設計図書内容を超えたものとなる。本工事を完成させるために、本工事に付して自然必要不可欠な作業、材料等は、設計図書に記載がない場合でも本工事に含むものとする。										
環境配慮の取組について	受注者は、発注者が実施している環境マネジメントシステムに配慮し、環境にやさしい事業活動を中心に行うこと。										

● 熱中症の予防について	
● 熱中症の予防について	熱中症を予防して、また、労働安全衛生の観点からも事業主は熱中症による労働災害の防止に努めなければならないことから、特に梅雨から夏にかけての期間は、次のことをはじめ、熱中症予防に万全を期すること。 ・高温多湿な作業場所での作業中は注意し、また頻りに監視を行うこと。 ・無理な作業は控え、健康状態も十分に配慮すること。 ・スポーツドリンク等の塩分を含む飲み物を摂取し、休憩をとるなど適切な対策を講じること。
● 本工事の発注する建設工事等における発注者の役割について	1. 受注者は、協力員等(協力員の構成員および協力員関係者、その他発注工事等に対して不当な介入を行うすべての者)による不当介入(不当な要求または業務の妨害)を受けた場合においては、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに専任技術者に通報を行うとともに、連携上必要な協力を行うものとする。 2. 受注者は、前記により通報を行った場合には、速やかにその内容を記載した通報書(別記様式)により所轄警察署に届け出るとともに、監督員等に報告するものとする。また、受注者は、以上のことについて、下請負人に対して十分に指導を行うものとする。(様式については、各市町村ホームページを参照されたい。)
● 現場代理人について	現場代理人は他の工事と重複して従事することはできない。なお工事現場等の行為を含め工事現場が不稼働であることが明確である期間については常駐の必要はないが、現場のパトロールの実施と緊急時には速やかに対応できる体制を確保しなければならない。 現場代理人と受注者との直接的な雇用関係を確保できるもの(健康保険等の写し)を現場代理人主任技術者等に提出して提出しなければならない。また、変更が生じた場合は速やかに現場代理人主任技術者等変更届けを提出し、同様の確認を受けなければならない。 現場代理人と主任技術者または主任技術者は、設計図書に定める場合を除き、これを兼ねることができる。 官公需連携組合にあっては、組合員を現場代理人に選任することができる。 現場代理人は現場責任者の立場を明確にするため、現場代理人と明示した図章を着用のこと。
● 現場配置技術者および専任の主任技術者等の確認について	専任の主任技術者の確認 専任の主任技術者と雇用の直接的かつ恒常的な(入札の執行日または隨意契約による場合にあっては発注書の提出の日)以前に3ヶ月以上の雇用関係について、所長署名が記載されている健康保険被保険者の交付年月日により確認を行う。 監督技術者資格の確認 監督技術者と雇用の直接的かつ恒常的な(入札の執行日または隨意契約による場合にあっては発注書の提出の日)以前に3ヶ月以上の雇用関係について、所長署名が記載されている監督技術者資格者証(以下「資格者証」)の交付年月日もしくは変更履歴により確認を行う。資格者証により恒常的な雇用関係を確保できない場合は、健康保険被保険者証の交付年月日により確認を行う。また、監督技術者資格者証の写しを提出するものとする。
● 工事カルテ作成、登録について	受注者は、工事請負代金額が500万円以上の工事について、工事実績情報サービス(CDRINS)に基づき契約・変更・完成時に工事実績情報として「工事カルテ」を作成し監督員の承認を受けたうえで、契約日、登録日の変更および工事完成日から10日以内に、登録期間に登録申請しなければならない。(ただし、工事請負代金額が500万円未満の工事については、契約・変更時のみ登録するものとする。) また、登録期間満了後の「工事カルテ受領書」が受注者に届いた際には、その写しを直ちに監督員に提出しなければならない。なお、変更日と完成日が10日に満たない場合は、変更登録を省略できるものとする。
E) 共通事項	
● 地中埋設の鋼管等は防食処理を行う。またコンクリート貫通箇所はプラスチックテープを巻きモルタル埋めとする。	
● 建物内設備配管はすべてスラブより敷ること。	
● コンクリート製の梁、汚水系、浄化槽との埋設化ビル管の接続部は砂かけ加工の工場製品を使用し、漏水防止を図る。	
● 配管には空気だまりのないように施工し、図示以外で施工必要箇所は空気抜きを設ける。	
● 既設建物(はり、穴あけ等)に関してはダイヤモンドカッターを使用する。	
● 本工事で取り付ける機器の接続調整はすべて本工事とする。	
● 施工に際し、既設内容、取り合いを良く調査して、既設設備の機能を低下せしめてはならない。なお、当該工事においては、既設配管等があった場合は、監督員の指示により、本工事で仕直等の工事を行う。また撤去工事は、特に既設配管の先行を確認の上安全に処理する。	
● 防火、防煙ダンパー類は、国土交通大臣が定めたもの及び同認定を受けたものを使用する。	
● 保温工事については、県内保温保冷協会の組合員等県内業者とする。	
● 屋外土中埋設配管においては、埋設深さテープ、標示ピンおよび標示機を設ける。(排水管を除く)	
● 防火区画貫通に関しては、関係諸法に基づき完全に施工する。	
● 機械設備工区内で電気設備を含む場合には、別途電気設備工事にする。	
● 機械設備工区内で建築工事を含む場合には、別途建築工事にする。	
● 機械の据付、配管支持については、地耐力を考慮し、「建築設備設計施工指針」を参考とする。	
● 外壁に取付のパイプフード等は色指定を上げとする。	
● 屋外配管の保護については、全て30巻き仕上とする。	
● 配管・床の穴開け等については、事前に鉄筋検査を行い、既設鉄筋を切断しない様注意して施工すること。	
● 撤去工事については、最終処分まで本工事で行うこと。	

F) 特記事項	
● 衛生器具設備	項目 特記事項 ● 工 事 範 囲 別図器具リストによる衛生器具の撤去・処分する。 ● 衛 生 器 具 別図器具リストによる。 ● そ の 他 水栓は節水型に付き、フラッシュバルブは節水型とする。 なお、管末排水栓は凍結防止水栓とする。
● 給水設備	項目 特記事項 ● 工 事 範 囲 図示による屋内外の給水管及び弁類を全て撤去・処分する。尚、撤去に必要な根切り埋戻し復旧工事共本工事とする。 ● 方 式 ○ 直立式 ・ 加圧式 ・ 重力式 ・ 蓄圧式 ● 負 担 ・ 加 入 金 ・ 本工事 ・ 別途工事 ● 引 込 工 事 ・ 本工事 ・ 別途工事 ● 配 管 材 料 屋外埋設： ○ 耐衝撃性硬質塩化ビニル管 (HVP) (JIS K 6742) ○ ビニルライニング鋼管 (V) ・ ポリ粉末ライニング鋼管 (PP) 屋外架空： ・ ビニルライニング鋼管 (VA) (JIS K 116) ・ ポリ粉末ライニング鋼管 (PA) ・ ステンレス鋼管 屋内埋設： ○ 耐衝撃性硬質塩化ビニル管 (HVP) (JIS K 6742) ○ ビニルライニング鋼管 (V) 屋外架空： ・ 耐衝撃性硬質塩化ビニル管 (HVP) (JIS K 6742) ・ ポリ粉末ライニング鋼管 (PA) ・ ステンレス鋼管 ● 手 づ 井 等 ライニング鋼管には管端防食手づ井(建設部は外部防食手づ井)を使用。ライニング鋼管に使用する50A以下の井は管端コア付井、65A以上はライニング井とする。 ● 水 質 試 験 飲料水適性試験を行う。(1箇所)
● 排水通気設備	項目 特記事項 ● 工 事 範 囲 図示による屋外の排水管の全てを撤去・処分する。尚、撤去に必要な根切り埋戻し及び復旧工事共本工事とする。 ● 方 式 ○ 単体式 ・ 合流式 ・ 屋内外分置内合流式 ● 配 管 材 料 屋外埋設： ○ 硬質塩化ビニル管 (VP) (HVP) (JIS K 6741) ・ 鋼管 屋外架空： ○ 硬質塩化ビニル管 (VP) (JIS K 6741) 屋内埋設： ・ 硬質塩化ビニル管 (VP) (JIS K 6741) ・ 配管用炭素鋼管 (SP) ・ 排水用鉛管 (LP) (器具接続部) 屋内架空： ・ 硬質塩化ビニル管 (VP) (JIS K 6741) ・ 石綿2層管 (JIS K 6741原管) ・ 配管用炭素鋼管 (SP-B) (JIS G 3452) ・ 排水用鉛管 (LP) (器具接続部) P/S立管： ・ 排水用ビニルライニング鋼管 (DVP) ・ 石綿2層管 (JIS K 6741原管) ● 漏 れ 試 験 ・ 目視試験 ・ 漏水試験 ● そ の 他 漏れ試験は、漏水試験、目視試験、目視試験による漏水試験を併用すること。 注記：ピット内配管はP・2層以上埋設、P/S部分は石綿2層管とする
● ガス設備	項目 特記事項 ● 工 事 範 囲 図示による屋外のガス配管・コック類の全てを撤去・処分する。尚既設ガス管内の残存ガスの有無を確認する。 ● ガスの種類 ・ 都市ガス (13A) ○ プロパンガス ・ その他 () ● 負 担 金 等 ・ 要 ・ 不要 ● 配 管 材 料 屋外埋設： ・ 合成樹脂被覆鋼管 (ELP) ○ 3層構造 3層鋼管 (PLS) (JIS K 6774) 屋外架空： ・ 配管用炭素鋼管 (SP-B) (JIS G 3452) 屋内埋設： ・ 合成樹脂被覆鋼管 (ELP) ・ 3層構造 3層鋼管 (PE) (JIS K 6774) 屋内架空： ・ 配管用炭素鋼管 (SP-B) (JIS G 3452) ● 試 験 気密試験後、点検試験を行い密性の確認、機器調整を行うこと。 ● そ の 他 ガス引込み管の撤去は敷地内の適当な場所までストップ弁を新設しそこまでの範囲とする。 埋設で合成樹脂被覆鋼管の接続は、合成樹脂被覆メカ継手、サービスコネクは合成樹脂継手バルブとする。 溶化石油ガス法、ガス事業法、高圧ガス取締りおよび、ガス機器設置基準に基づいて施工を行うこと。 配管材料については大阪ガス指定品を使用すること。
● 給湯設備	項目 特記事項 ● 工 事 範 囲 図示によるガス給湯器を撤去・処分する。 ● 方 式 ○ 個別 (風呂) 方式 ・ 中央方式 ・ 中央個別方式 ● 給 湯 機 器 ○ 湯沸湯沸器 ・ 給湯器 ・ 電気温水器 ・ 温水ボイラー ・ 蒸気ボイラー ● 熱 源 ・ 都市ガス ○ プロパンガス ・ 灯油 ・ A重油 ○ 電気 ● 貯 湯 槽 ・ クラッド鋼製 ・ ステンレス鋼製 ・ 鋼製製内ライニング加工 ● 即 湯 水 槽 ・ 防食 (・) 外部電源方式 ・ 電流保護方式 ・ 鋼製製 ・ ステンレス鋼製 ・ 耐熱樹脂製 ・ 密閉式 ・ 防食 (・) 車削アルミニウム合金溶射 ・ エポキシ樹脂ライニング ● 配 管 材 料 ・ 脱酸鋼管 (M) ○ 保温付被覆鋼管 ・ 被覆鋼管 ・ 耐熱性ビニルライニング鋼管 ● 保 護 材 料 ・ 鋼板製 (Φ) ・ ステンレス製 (Φ) ・ 亜鉛めっき鋼板 (Φ) ・ 湯沸器被覆材は厚さ0.5mm以上のステンレス鋼板とする。 ・ 継ぎ目テープ (・) 設けない ● 各 種 試 験 ・ 給湯設備の環境に準じる。 ● そ の 他 ・ 配管には空気だまりのない様に施工し、図示以外で施工上必要な箇所は空気抜きを設ける。 又、配管の膨張伸縮の逃がしが必要な箇所には伸縮継手を設けること。
● 空調調和設備	項目 特記事項 ● 工 事 範 囲 図示による空調機本体及び配管等の全て及び冷媒ガスの引抜き処分等の撤去・処分する。 ● 方 式 ○ 中央方式 ○ 個別方式 ・ 中央・個別方式 ○ ムルチ方式 ● 熱 源 ・ 都市ガス ・ プロパンガス ・ 灯油 ・ A重油 ○ 電気 ● 熱 源 機 器 ・ 吸気式冷水機 ・ 水冷式チリングユニット ・ 空冷式蓄熱ユニット ・ 温水ボイラ ・ 蒸気ボイラ ・ 温水発生機 ・ ヒートポンプチャラー ● 空 調 調 和 機 ・ ファンコイルユニット ・ ファンコンベクター ・ エアハンドリングユニット ・ コンベクター ○ 電気式ヒートポンプエアコン (氷蓄熱、-ヒートポンプ) ・ 温度湿度機 ・ ガスヒートポンプエアコン ・ 電気パネルヒーター ● 設計温度条件 場 所 屋 外 屋 内 時 期 温度 (DB) 湿度 (RH) 温度 (DB) 湿度 (RH) 夏 期 34.0 ℃ % 26.0 ℃ 成行 % 冬 期 -0.5 ℃ % 22.0 ℃ 成行 % ● 配管材料 冷温水管： ・ 水道用鋼めっき鋼管 (SP-B) ・ 耐熱性ビニルライニング鋼管 (HLP) 冷却水管： ・ 水道用鋼めっき鋼管 (SP-B) ・ 耐衝撃性硬質塩化ビニル管 (HVP) 冷媒管： ・ 脱酸鋼管 (L) ○ 保温付鋼管 (JIS H 3300原管) 排水管： ・ ○ 硬質塩化ビニル管 (VP) (JIS K 6741) ・ 配管用炭素鋼管 (SP-B) (JIS G 3452) ・ 配管用炭素鋼管 (SP-B) (JIS G 3452) ● 鋼 管 ・ 水道用鋼めっき鋼管 (SP-B) ・ 耐熱性ビニルライニング鋼管 (HLP) 蒸気管： ・ 配管用炭素鋼管 (SP-A) ・ 圧力配管用炭素鋼管 (SCNH) ● 自動制御 ・ 中央制御 ・ 個別制御 ダクト材料 ・ 巻引鉄線 ・ グラスウールダクト ・ サイレントフレキダクト ・ 巻引鉄線製スライダダクト ・ アルミフレキダクト ・ ステンレス板 ダクトの工法 ・ アングル工法 ・ コーナボルト工法 ● 機 器 材 料 ・ 鋼板製 ・ ステンレス製 ・ 巻引鉄線製 ● そ の 他 屋内外露の形金物の撤去も含む。 冷媒配管サイズは参考のためメーカーの仕様に基づいて決定すること。その際の増減は行わないものとする。

種目	適用	項目	特記事項
● 換気設備	● 工 事 範 囲 図示による換気風量及びダクト等の全てを撤去・処分する。	● 送 風 機 ○ 換気機 ○ 天井埋込換気機 ○ 全熱交換ユニット ・ バイブファン ・ 有任換気機 ○ レンジフード ・ ストレートシロッコファン ・ エアカーテン ● ダクト材料 ・ 巻引鉄線 (JIS G 3302) ・ グラスウールダクト ・ サイレントフレキダクト ・ 塩ビ板 ○ 巻引鉄線製スライダダクト (JIS G 3302) ・ アルミフレキダクト ・ ステンレス板 ○ 塩化ビニル管 (VU) (浴室系統) (JIS K 6741) ・ SJS製スライダダクト	
	● ダクトの工法 ・ アングル工法 ・ コーナボルト工法 ● フ ー ド ・ 巻引鉄線製 ・ ステンレス製 ・ 塩ビ板	● そ の 他 防火上必要な耐火材の撤去も本工事とする。 送風機類については、防音、防振に注意して施工のこと。 下記のダクトには防振工事を行うこと。 1. 全熱交換ユニットにおける本体から外壁までの給気および排気ダクト 2. 排気ダクトにおける外壁から1m 部分 3. 給気ダクト 4. ガラリボックス	
6 床暖房設備	● 方 式 ・ 温水循環式 ・ 電気式 ・ 熱媒体循環式 ● 配 管 材 料 ・ ポリプロテン管 ・ ポリエチレン管 ・ 鋼管 ・ メーカー標準仕様 ● 試 験 ・ 気密試験 ・ 断熱試験 ● そ の 他 別紙参照図		
	● 方 式 ・ 手動方式 ・ 自動方式 ● 排 煙 機 ・ 電動機 ・ 電動機+エンジン付 ● ダクト材料 ・ 巻引鉄線 ・ 鋼板 ・ コンクリートダクト		
9 排煙設備	● 方 式 ・ 手動方式 ・ 自動方式 ● 排 煙 機 ・ 電動機 ・ 電動機+エンジン付 ● ダクト材料 ・ 巻引鉄線 ・ 鋼板 ・ コンクリートダクト		
10 浄化槽設備	● 工 事 範 囲 図示による浄化槽の全てを撤去・処分する。尚、撤去に必要な根切り埋戻し(寄土撤去)工事共とする。	● 浄 化 槽 機 器 ・ 単独浄化槽 ・ 合併浄化槽 ・ 小規模合併浄化槽 材 質 ・ FRP製 ・ コンクリート製 (○ 全て本工事 ○ 躯体のみ建築工事) 構 造 ・ 地下式 ・ 半地下式 ・ 地上式 ・ ユニット型 ・ 上部スラブ補強式 ・ 上部スラブ柱補強式 ● 処 理 能 力 5 人槽 (m ³ /日) ● 処 理 方 式 ・ 接触曝気式 ・ 長時間曝気式 ・ 次期分槽曝気式 ・ 分槽接触曝気式 ● 処 理 水 質 ・ BOD (ppm) ・ COD (ppm) ・ N (ppm) ・ P (ppm) ● 山 止 め ・ 不要 ・ 要 (・) 簡易失板 ・ 木製失板 ・ 鋼失板 ● 放 流 先 ・ 敷地内排水溝 ・ 河川 ・ 既設合併浄化槽 ● そ の 他 ・ 詳細参照のこと。 ・ 融雪注意表示 ・ 試験記録簿用表示 ・ プローア用配管 ・ 水位目録表示 (バック、改設機) ・ 制御盤及び2次電気配線工事	

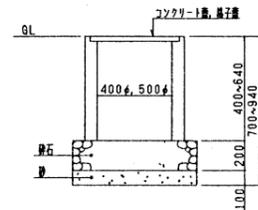
年度	令和4年度
路線名	河川名
工事名	姿見山送水ポンプ室築造工事
図面名称	機械設備工事特記仕様書
縮尺	図面番号 W'-01 / 11
秩父広域市町村圏組合水道局	
令和 年 月 調製	



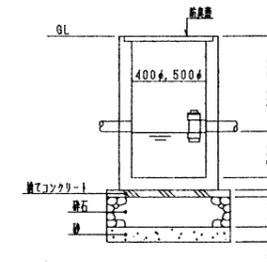
図面に示すは図具及びその
 規格に準じ、正確な設置
 は更に打合せを要す。

※都市ガス工事は敷地境界線以降、地内は本工事負担とし、
 市道側敷管及び取出し管の敷地境界線までは、ガス供給会社負担工事とする。

部 品 表				
記号	部 品 名	規 寸 法	管 径 高	備 考
①	汚水継	400φ	300 ^H	防臭蓋
②	×	×	360 ^H	×
③	×	×	470 ^H	×
④	×	×	480 ^H	×
⑤	×	×	500 ^H	×
⑥	×	×	520 ^H	×
⑦	×	×	550 ^H	×
⑧	×	×	590 ^H	×
⑨	×	500φ	630 ^H	×
⑩	×	×	660 ^H	×
⑪	×	×	700 ^H	×
⑫	トラップ継	500φ	760 ^H	×
⑬	×	×	690 ^H	×
⑭	汚水継	500φ	820 ^H	×
⑮	トラップ継	400φ	400 ^H	×
①	透 透 継	400φ	400 ^H	格子蓋
②	×	×	450 ^H	×
③	×	×	490 ^H	×
④	×	×	550 ^H	×
⑤	×	500φ	640 ^H	×
⑥	×	400φ	400 ^H	コソ蓋
⑦	×	×	450 ^H	×
⑧	×	×	500 ^H	×
⑨	×	×	520 ^H	×
⑩	×	×	560 ^H	×
⑪	×	500φ	610 ^H	格子蓋
⑫	×	400φ	400 ^H	×



浸透槽詳細図 NO SCALE



トラップ例詳細図 NO SCALE

年度	令和4年度		
路線名 河川名			
工事名	姿見山送水ポンプ室築造工事		
図面名称	仕上表		
縮尺	A1:1/200 A3:1/400	図面番号	W'-02 / 11
秩父広域市町村圏組合水道局			
令和 年 月 調 製			

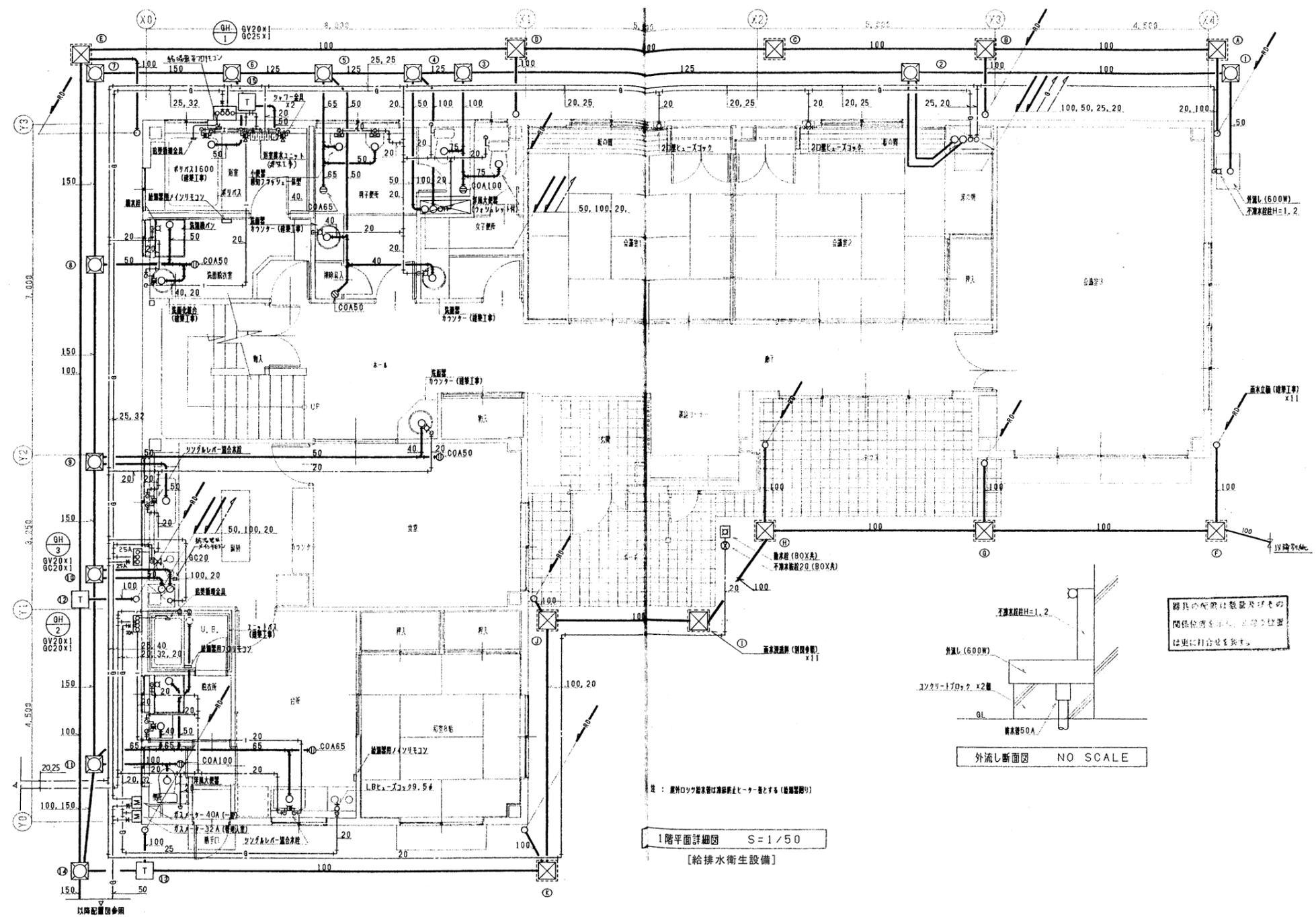
機 器						機 器 表									
記号	機器名称	機器仕様	電源	電気容量	台数	設置場所	備 考	記号	機器名称	機器仕様	電源	電気容量	台数	設置場所	備 考
ACM-1	ル - ム イ 7 コ ン	システムマルチ用室外機 2部屋用 冷房能力: 6.8kw 暖房能力: 8.6kw 圧縮機 送風機	1φ-200	1.7	1	屋外	2M686XV (ダイキン相当品) コンクリート基礎200H (建築工事)	AF-2	*	天井埋込キャット形 100φ×100mm ² /h×5mmAq ルーバー、スイッチ 他附属品一式共	1φ-100	0.0405	1	仮泊室1	FY-16ZBS2 (松下電器)
				0.039									1	仮泊室2	
													1	仮泊室3	
													1	仮泊室4	
													合計4		
ACM-2	*	システムマルチ用室外機 2部屋用 冷房能力: 6.0kw 暖房能力: 7.8kw 圧縮機 送風機	1φ-200	1.6	3	屋外	2M606XV (ダイキン相当品) コンクリート基礎200H (建築工事)	F-1	天井埋込型換気扇	低騒音・特大風量形 150φ×453mm ² /h×5mmAq ルーバー 他附属品一式共	1φ-100	0.0605	1	階段	FY-32BK5H (松下電器)
				0.032				F-2	*	低騒音・大風量形 150φ×260mm ² /h×5mmAq ルーバー 他附属品一式共	1φ-100	0.034	1	男子便所	FY-27BK5 (松下電器)
ACM-3	*	システムマルチ用室内機 天井埋込キャット形(1方向吹出し) 呼称能力: 4.0kwクワス 送風機 化粧パネル、ワイヤレスリモコン 他附属品一式共	1φ-200	0.22	2	会議室3	C407CXV (ダイキン)	F-3	*	低騒音・大風量形 100φ×120mm ² /h×5mmAq ルーバー 他附属品一式共	1φ-100	0.015	1	和室8帖	FY-24BK5 (松下電器)
					1	仮泊室4							1	女子便所	
					合計3								合計2		
ACM-4	*	システムマルチ用室内機 天井埋込キャット形(1方向吹出し) 呼称能力: 3.2kwクワス 送風機 化粧パネル、ワイヤレスリモコン 他附属品一式共	1φ-200	0.22	1	会議室1	C327LXV	F-4	*	低騒音・特大風量形 100φ×163mm ² /h×5mmAq ルーバー 他附属品一式共	1φ-100	0.0205	1	食堂	FY-24BG5 (松下電器)
					1	会議室2							1	厨房	
					1	仮泊室1	C326CXV (ダイキン)	F-5	*	低騒音形 100φ×82mm ² /h×5mmAq ルーバー 他附属品一式共	1φ-100	0.012	1	洗面脱衣室	FY-24B5 (松下電器)
					合計3								合計2		
ACM-5	*	システムマルチ用室内機 天井埋込キャット形(1方向吹出し) 呼称能力: 2.8kwクワス 送風機 化粧パネル、ワイヤレスリモコン 他附属品一式共	1φ-200	0.22	1	仮泊室2	C287CXV (ダイキン)	F-6	*	低騒音形 100φ×56mm ² /h×5mmAq ルーバー 他附属品一式共	1φ-100	0.013	1	談話コーナー	FY-17B5 (松下電器)
					1	仮泊室3							1	1階便所	
					合計2								4	2階便所	
													合計6		
AC-1	*	天井埋込キャット形(1方向吹出し) 冷房能力: 4.0kw 暖房能力: 5.6kw 圧縮機 送風機(内) * (外) 化粧パネル、ワイヤレスリモコン 他附属品一式共	1φ-200	1.1	1	食堂	S407CXV (ダイキン相当品) コンクリート基礎200H (建築工事)	F-7	*	低騒音形 ステンレス製 100φ×83mm ² /h×5mmAq ルーバー 他附属品一式共	1φ-100	0.012	1	2階U、B	FY-24X5 (松下電器)
				0.022				F-8	*	低騒音形 2室換気用 100φ×151mm ² /h×5mmAq ルーバー、扇吸込グリル 他附属品一式共	1φ-100	0.0205	1	U、B・脱衣室	FY-24BPKX5 (松下電器)
				0.023											
AC-2	(別途)	壁掛形 冷房能力: 2.8kw 暖房能力: 4.2kw 圧縮機 送風機(内) * (外) ワイヤレスリモコン 他附属品一式共	1φ-100	0.75	1	和室8帖	S286TSX (ダイキン) コンクリート基礎200H (建築工事)	F-9	レンジフード	深形 ソロコファン 150φ×530mm ² /h×8mmAq 他附属品一式共	1φ-100	0.083	1	厨房	FY-60HLV (松下電器)
				0.021									1	台所	
				0.028				F-10	浴室用換気扇	同時給排形 プロベコファン 13cm×119mm ² SUS屋外フード(FD付)、スイッチ 他附属品一式共	1φ-100	0.006	1	浴室	FY-13U (松下電器)
AF-1	全 換 交 換 器	天井埋込キャット形 150φ×200mm ² /h×5mmAq ルーバー、スイッチ 他附属品一式共	1φ-100	0.068	1	会議室1	FY-250ZB3 (松下電器)								
					1	会議室2									
					2	会議室3									
					合計4										

年度	令和4年度		
路線名			
河川名			
工事名	姿見山送水ポンプ室築造工事		
図面名称	機器表		
縮尺	NON	図面番号	W'-03 / 11
秩父広域市町村圏組合水道局			
令和 年 月 調 製			

名称	仕様	男子便所	女子便所	階										合計									
				洗面化粧室	ホール	階段	管理室	台所	UB	脱衣室	便所	仮泊室1	仮泊室2		仮泊室3	仮泊室4	外部						
洋風大便器	C720, S710B, TCF731, TS116MD 他附属品一式共 (TOTO)	1	1																				2
"	C720, S710B, TCF105, TS116MD 他附属品一式共 (TOTO)											1	1	1	1								4
"	C720, S721B, TCF105, TS116MD 他附属品一式共 (TOTO)																					1	1
小便器	UFS 610 C 他附属品一式共 (TOTO)	2																					2
洗面器	L507A, TL605A, TS126BD 他附属品一式共 (TOTO)	1	1		1																		3
化粧鏡	TS119ASR5 (TOTO)	1	1																				2
"	TS119FR3 (TOTO)																						2
洗濯機パン	PWP800S (TOTO)				1																		1
"	PWP640S (TOTO)									1													1
混合水栓	TKJ31FRX (TOTO)						1	1															2
バス水栓	TGB51AAN (TOTO)																						1
シャワー水栓	TM740CS (TOTO)																						2
換水栓	TW30SR (TOTO)				1																		2
散水栓	T27-13 (TOTO) SUSボックス共 R81-4(三栄水栓)																					1	1
外洗し	600W コンクリートブロック2共 600型(910mm)																						
不凍水栓柱	H=1.2 D-A(17材料等物)																						
マーブaitカウンター	(建築工事)	(1)	(1)		(1)																		(3)
ユニットバス	(建築工事)																					(1)	(2)
浴槽	(建築工事)																						(1)
洗面化粧台	(建築工事) (仮泊室1, 2, 3は電気温水器付)																						(6)
GH-1 ガス給湯器	屋外壁掛形32号 フルオート59500kcal/h GT-321AW-BL (ノーリツ) 浴室リモコン, 台所リモコン, リモコンコード, 循環金具, 配管カバー 他一式共																						1
GH-2 ガス給湯器	屋外壁掛形16号 フルオート30000kcal/h GT-1610AWX-BL (ノーリツ) 浴室リモコン, 台所リモコン, リモコンコード, 循環金具, 配管カバー 他一式共																						2
GH-3 ガス給湯器	屋外壁掛形16号 標準タイプ30000kcal/h GQ-1620WX-BL (ノーリツ) 台所リモコン, リモコンコード, 配管カバー 他一式共																						1

器具表

年度	令和4年度		
路線名			
河川名			
工事名	姿見山送水ポンプ室築造工事		
図面名称	器具表		
縮尺	NON	図面番号	W'-04 / 11
秩父広域市町村圏組合水道局			
令和 年 月 調製			



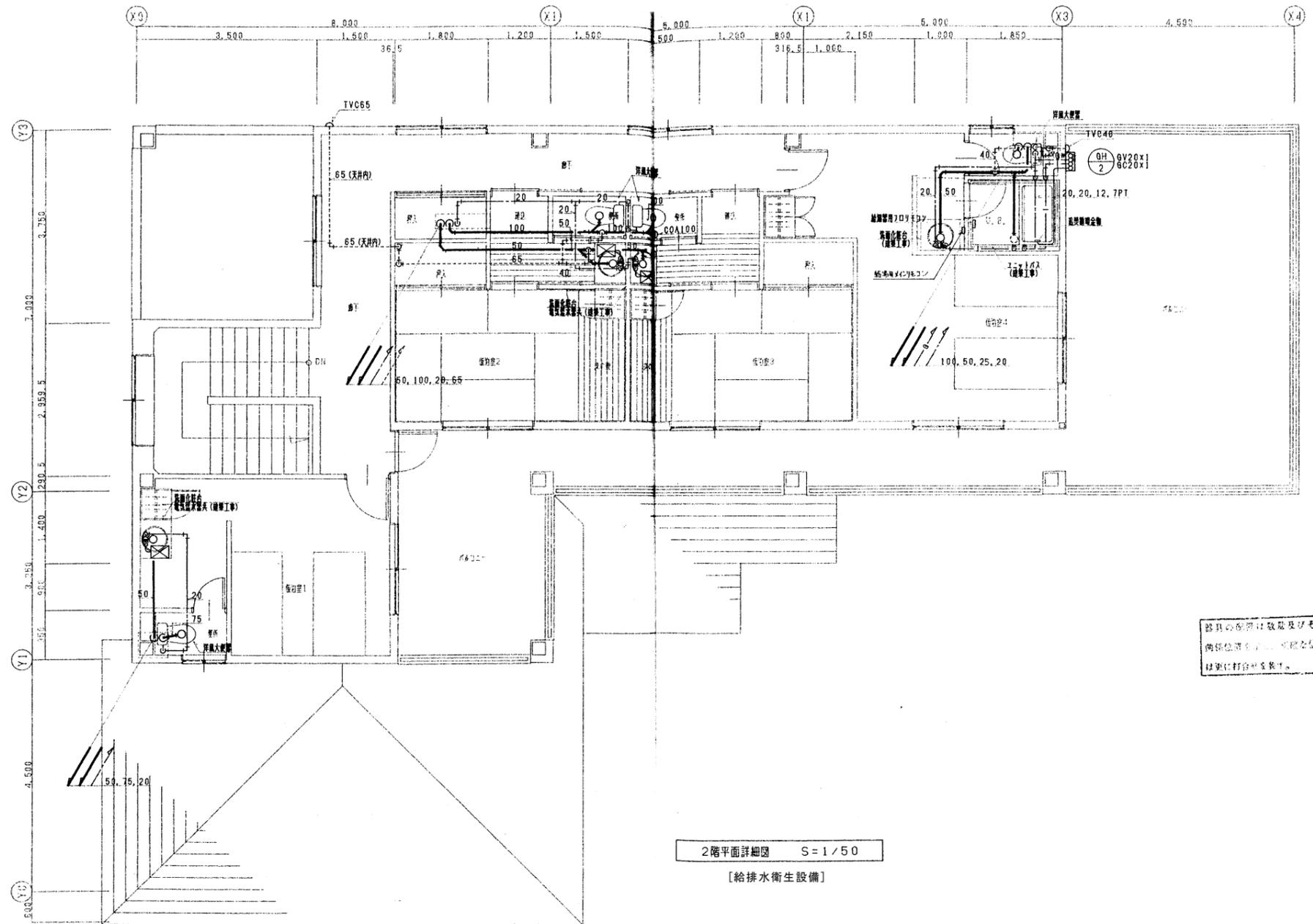
1階平面詳細図 S=1/50
 [給排水衛生設備]

器具の配設は取扱説明書の関係図を参照し、設置位置は更に打合せを要す。

外流し断面図 NO SCALE

注：屋外ロッド給水管は凍結防止ヒーターとする（給湯器別記）

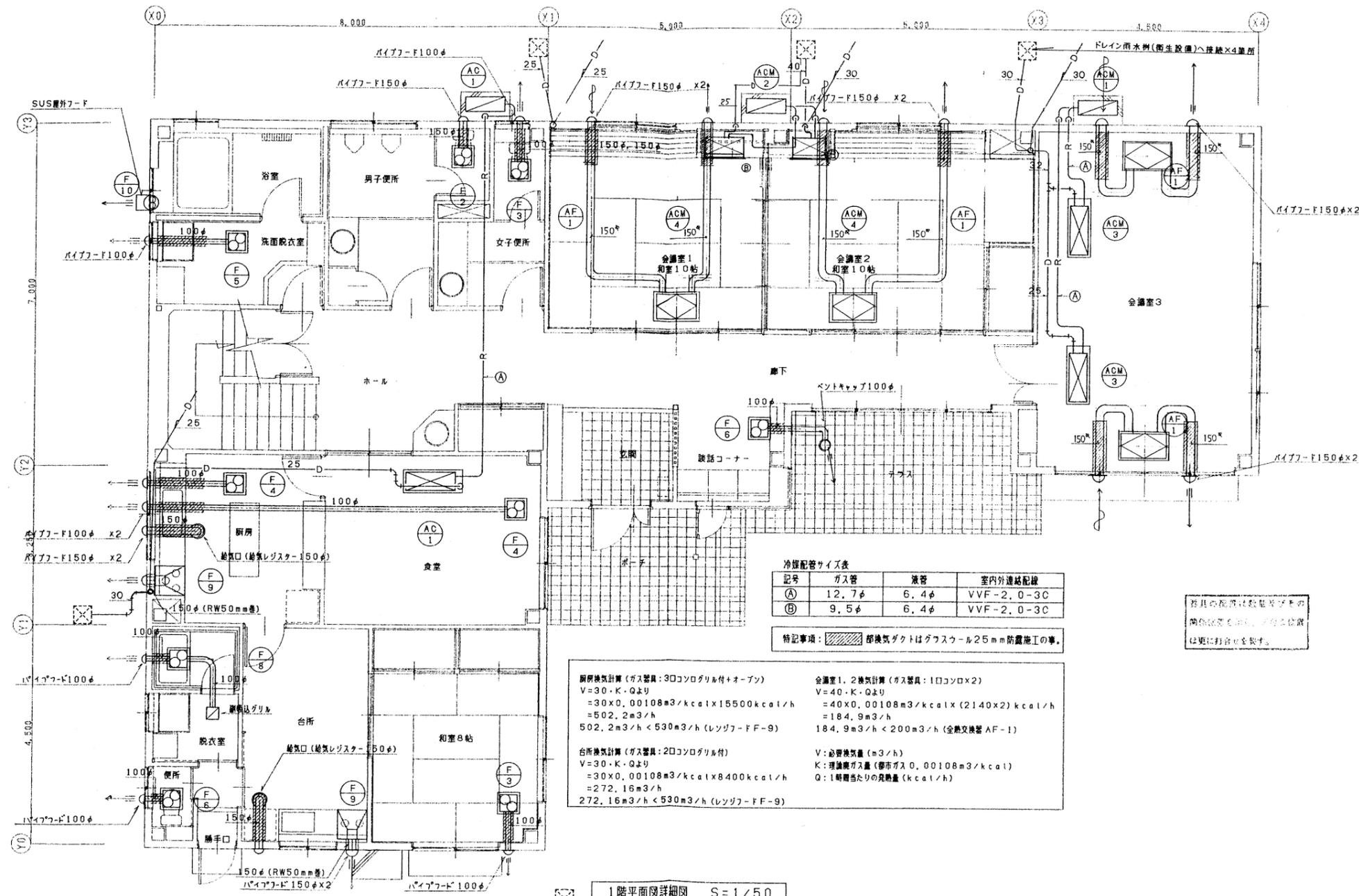
年度	令和4年度		
路線名			
河川名			
工事名	姿見山送水ポンプ室築造工事		
図面名称	給排水衛生設備 1階平面詳細図		
縮尺	A1:1/50 A3:1/100	図面番号	W'-05 / 11
秩父広域市町村圏組合水道局			
令和 年 月 調製			



2階平面詳細図 S=1/50

【給排水衛生設備】

年度	令和4年度		
路線名			
河川名			
工事名	姿見山送水ポンプ室築造工事		
図面名称	給排水衛生設備 2階平面詳細図		
縮尺	A1:1/50 A3:1/100	図面番号	W'-06 / 11
秩父広域市町村圏組合水道局			
令和 年 月 調製			



冷暖配管サイズ表

記号	ガス管	液管	室内外連結配線
①	12.7φ	6.4φ	VVF-2.0-3C
②	9.5φ	6.4φ	VVF-2.0-3C

特記事項: ①部換気ダクトはグラスウール25mm防露施工の事。

厨房換気計算 (ガス器具: 3口コンロ付+オープン)
 $V=30 \cdot K \cdot Q$ より
 $=30 \times 0.00108 \text{ m}^3/\text{kcal} \times 15500 \text{ kcal/h}$
 $=502.2 \text{ m}^3/\text{h}$
 $502.2 \text{ m}^3/\text{h} < 530 \text{ m}^3/\text{h}$ (レンジフ-F-F-9)

台所換気計算 (ガス器具: 2口コンロ付)
 $V=30 \cdot K \cdot Q$ より
 $=30 \times 0.00108 \text{ m}^3/\text{kcal} \times 8400 \text{ kcal/h}$
 $=272.16 \text{ m}^3/\text{h}$
 $272.16 \text{ m}^3/\text{h} < 530 \text{ m}^3/\text{h}$ (レンジフ-F-F-9)

会議室1, 2換気計算 (ガス器具: 1口コンロ×2)
 $V=40 \cdot K \cdot Q$ より
 $=40 \times 0.00108 \text{ m}^3/\text{kcal} \times (2140 \times 2) \text{ kcal/h}$
 $=184.9 \text{ m}^3/\text{h}$
 $184.9 \text{ m}^3/\text{h} < 200 \text{ m}^3/\text{h}$ (全熱交換器 AF-1)

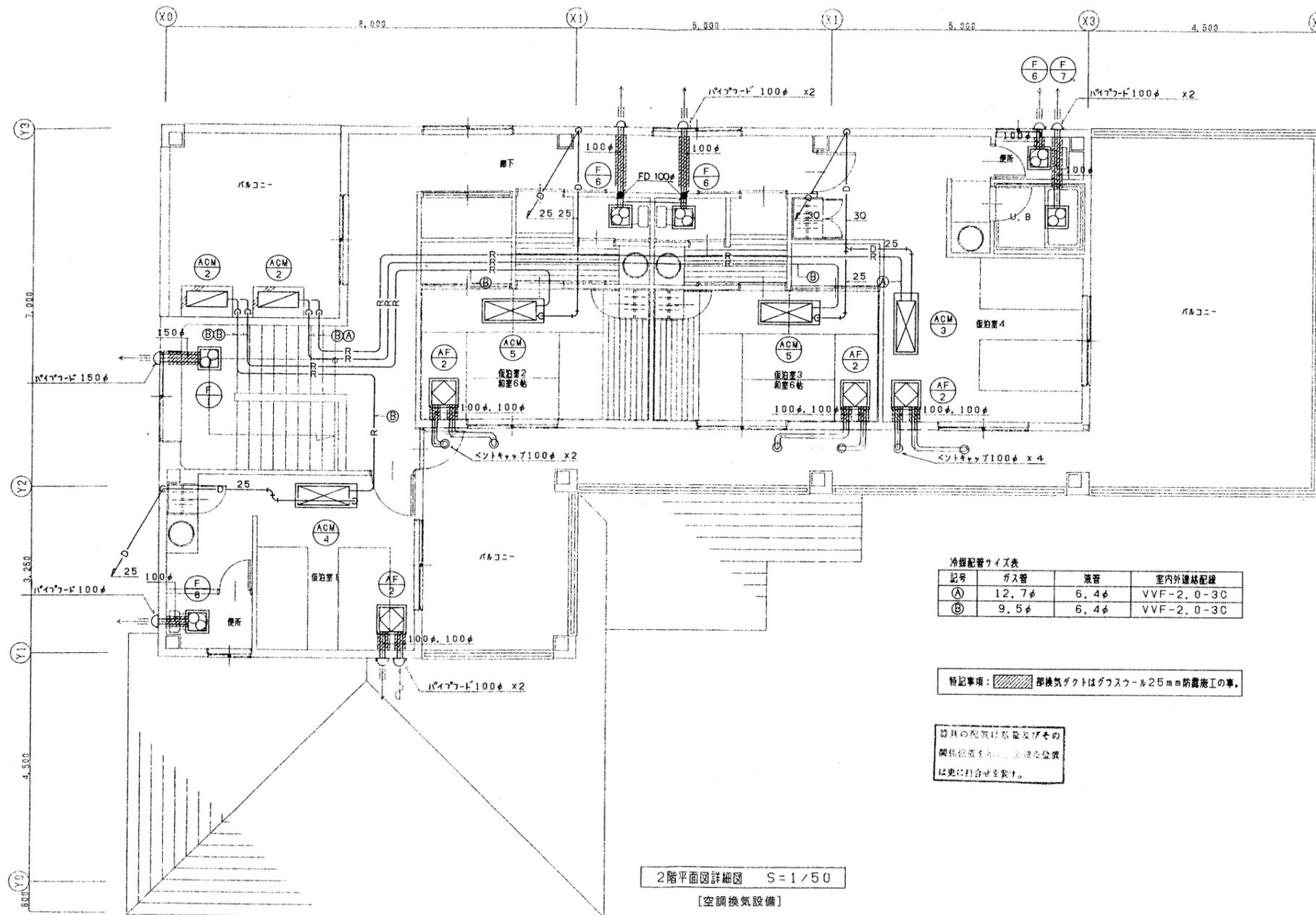
V: 必要換気量 (m³/h)
 K: 理論換気量 (都市ガス 0.00108 m³/kcal)
 Q: 1時間当たりの発熱量 (kcal/h)

器具の設置は数量及びその
 間隔を考慮し、その位置
 は更に訂正を要する。

1階平面図詳細図 S=1/50

[空調換気設備]

年度	令和4年度		
路線名			
河川名			
工事名	姿見山送水ポンプ室築造工事		
図面名称	空調換気設備 1階平面詳細図		
縮尺	A1:1/50 A3:1/100	図面番号	W'-07 / 11
秩父広域市町村圏組合水道局			
令和 年 月 調製			



冷媒配管サイズ表

記号	ガス管	液管	室内外連結配線
(A)	12.7φ	6.4φ	VVF-2.0-3C
(B)	9.5φ	6.4φ	VVF-2.0-3C

特記事項: 部換気ダクトはグラスウール25mm防露施工の事。

器具の配管は取付及びその関係位置を施工、並進の位置は更に打合せを要す。

2階平面図詳細図 S=1/50
【空調換気設備】

年度	令和4年度		
路線名			
河川名			
工事名	姿見山送水ポンプ室築造工事		
図面名称	空調換気設備 2階平面詳細図		
縮尺	A1:1/50 A3:1/100	図面番号	W'-08 / 11
秩父広域市町村圏組合水道局			
令和 年 月 調製			

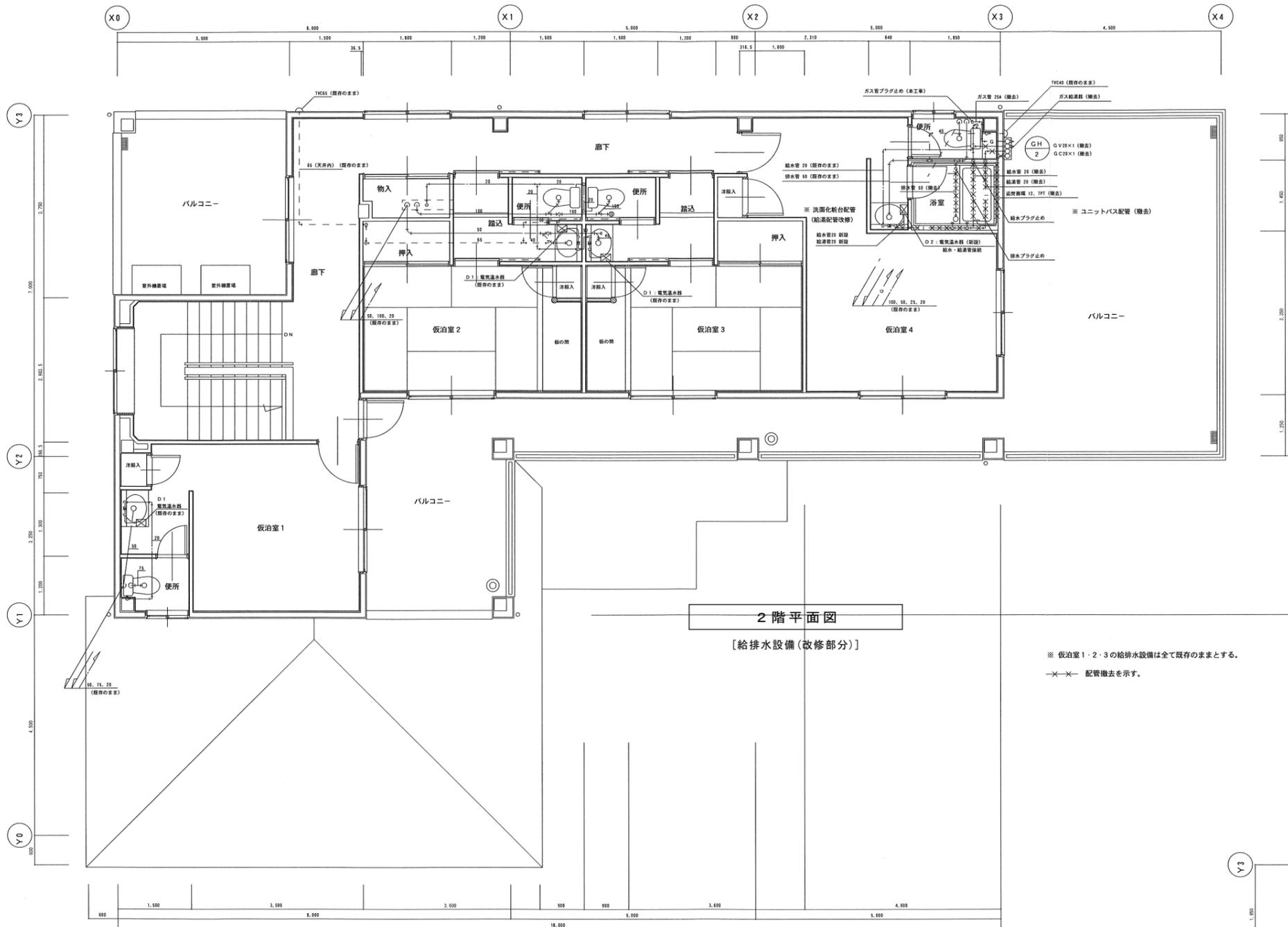
既存機器表					
記号	機器名称	機器仕様	電源	電気容量	備考
ACM 2	ルームエアコン	システムマルチ室外機			2M606XV
		2部屋用			(ダイキン)
		冷房能力 : 6.0kw			
		暖房能力 : 7.8kw			
		圧縮機	1φ-200	1.6	
	送風機	1φ-200	0.032		
ACM 3	ルームエアコン	システムマルチ室内機			C407CXV
		天井埋込カセット形 (1方向吹出し)			(ダイキン)
		呼称能力 : 4.0kwクラス			
		送風機	1φ-200	0.022	
	化粧パネル、ワイヤレスリモコン 他付属品一式				
ACM 4	ルームエアコン	システムマルチ室内機			C326CXV
		天井埋込カセット形 (1方向吹出し)			(ダイキン)
		呼称能力 : 3.2kwクラス			
		送風機	1φ-200	0.022	
	化粧パネル、ワイヤレスリモコン 他付属品一式				
ACM 5	ルームエアコン	システムマルチ室内機			C287CXV
		天井埋込カセット形 (1方向吹出し)			(ダイキン)
		呼称能力 : 2.8kwクラス			
		送風機	1φ-200	0.022	
	化粧パネル、ワイヤレスリモコン 他付属品一式				
AF 2	全熱交換器	天井埋込カセット形	1φ-100	0.0405	FY-16ZBS2
		100φ×100mm ³ /h×5mmAg			(松下電器)
		ルーバー、スイッチ 他付属品一式			
F 1	天井埋込型換気扇	低騒音・特大風量形	1φ-100	0.0605	FY-32BK5H
		150φ×453mm ³ /h×5mmAg			(松下電器)
		ルーバー 他付属品一式			
F 6	天井埋込型換気扇	低騒音形	1φ-100	0.013	FY-17B5
		100φ×56mm ³ /h×5mmAg			(松下電器)
		ルーバー 他付属品一式			
D1	電気温水器	床置形 給湯方式: 先止め式 貯湯量: 11.5L	1φ-100		RE12N(N)T2
					(TOTO)

撤去機器表					
記号	機器名称	機器仕様	電源	電気容量	備考
GH 2	ガス給湯器	屋外壁掛形16号			GT-1610AWX-BL
		(2階 仮泊室4 外壁)			(ノーリツ)
					リコン、リコンコード、循環金具、配管カバー 他付属品一式

再使用機器表					
記号	機器名称	機器仕様	電源	電気容量	備考
F 7	天井埋込型換気扇	低騒音形・ステンレス製	1φ-100	0.012	FY-24X5
		(2階 仮泊室4 浴室)			(松下電器)
					ルーバー 他付属品一式
					取外し清掃の上、再取付

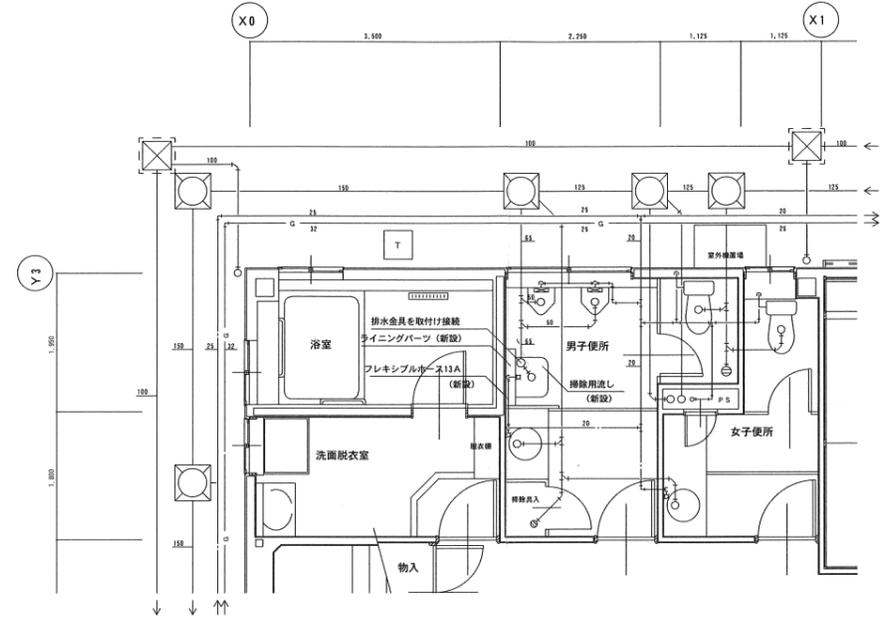
新設機器表					
記号	機器名称	機器仕様	電源	電気容量	備考
D2	電気温水器	床置形 給湯方式: 先止め式 貯湯量: 12L	1φ-100		RES12SXX1
		(2階 浴室4)			(TOTO)
	掃除用流し	バック付き掃除用流し、リムカバー、排水金具、給水栓			SK322
	(1階 男子便所)	給水ホース (水栓呼び径13mm用) 他付属品一式			(TOTO)
	ライニングパーツ	フレーム (パブリック流し用)			UASF500R
	(1階 男子便所)	前板 (パブリック流し用)			UASM500
		甲板			UAAK500
		側板			UTR128D235
					(TOTO)

年度	令和4年度		
路線名			
河川名			
工事名	姿見山送水ポンプ室築造工事		
図面名称	機器・器具表(改修部分)		
縮尺	NON	図面番号	W'-09 / 11
秩父広域市町村圏組合水道局			
令和 年 月 調製			



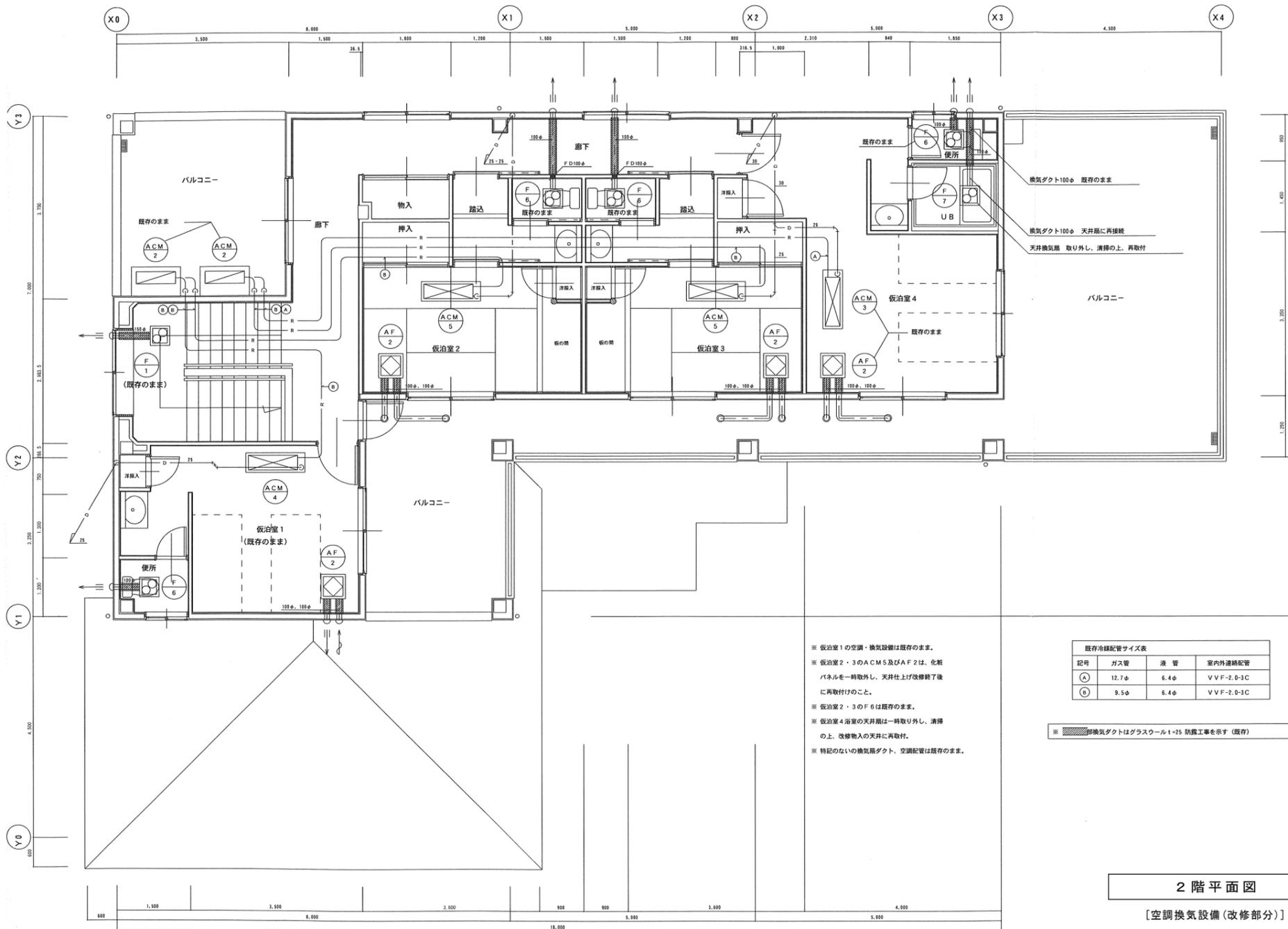
2階平面図
[給排水設備(改修部分)]

※ 仮泊室1・2・3の給排水設備は全て既存のままとする。
 ※ 配管撤去を示す。



1階平面図
[給排水設備(改修部分)]

年度	令和4年度	
路線名	河川名	
工事名	姿見山送水ポンプ室築造工事	
図面名称	給排水設備 1・2階平面図(改修部分)	
縮尺	A1:1/50 A3:1/100	図面番号 W'-10 / 11
秩父広域市町村圏組合水道局		
令和 年 月 調製		



※ 仮泊室1の空調・換気設備は既存のまま。
 ※ 仮泊室2・3のACM5及びAF2は、化粧パネルを一時取り外し、天井上げ改修終了後に再取付けのこと。
 ※ 仮泊室2・3のF6は既存のまま。
 ※ 仮泊室4浴室の天井層は一時取り外し、清掃の上、改修物入の天井に再取付。
 ※ 特記のない換気ダクト、空調配管は既存のまま。

2階平面図
 [空調換気設備(改修部分)]

年度	令和4年度		
路線名			
河川名			
工事名	姿見山送水ポンプ室築造工事		
図面名称	空調換気設備 2階平面図		
縮尺	A1:1/50 A3:1/100	図面番号	W'-11 / 11
秩父広域市町村圏組合水道局			
令和 年 月 調製			